
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第23週
(6月2日～6月8日)

* 2008年6月11日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年6月12日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年23週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週		23週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	85	86	79	53	1755	314	10542
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					2	2	19
	細菌性赤痢	3		1		23	3	113
	腸管出血性大腸菌感染症	2	2	1	5	32	45	600
	腸チフス	1		1		6	1	25
	パラチフス					3		15
四類	E型肝炎					4	1	20
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1		1	15	4	77
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病						1	4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					4	5	94
	デング熱	1		1		8		26
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	13
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア					6		14	
野兔病							2	
ライム病							2	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	3	2		31	16	319	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週	年累計	23週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	5	3	5	75	16	360
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)				1	12	2	93
	急性脳炎 **					5	2	90
	クリプトスポリジウム症					2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病		3			8	2	69
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	14		59
	後天性免疫不全症候群	7	17	7	7	241	15	603
	ジアルジア症		1			11	1	33
	髄膜炎菌性髄膜炎	1			1	2	1	9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	4	7	9	85	12	334
	破傷風					2	3	35
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	1		8		30
	風しん	1	1			24	5	197
麻しん	49	34	22	26	979	243	9091	
2008/6/11集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 53件 肺結核38件、その他15件で、推定感染地は国内48件、韓国1件、中国1件、アラブ首長国連邦1件、国内/ベトナム1件、国内/イエメン/イスラエル1件。年齢は5歳未満2件、10歳代1件、20歳代13件、30歳代5件、40歳代7件、50歳代7件、60歳代3件、70歳代7件、80歳代8件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 5件 有症状者3件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 2件、O157(VT2) 1件、O26(VT1) 1件、O63(VT2) 1件。年齢は5歳未満2件、10歳代1件、30歳代1件、40歳代1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、生かき喫食との関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管アメーバ症3件、腸管外アメーバ症2件で、推定感染地は国内4件、中国1件、推定感染経路は性的接触3件(同性間2件、異性間1件)、不明2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 血清群は不明、推定感染経路は飛沫、飛沫核感染であった。

後天性免疫不全症候群 7件 無症候キャリア4件、AIDS 3件で、推定感染地は国内5件、フランス1件、不明1件、推定感染経路は性的接触6件(同性間4件、異性間2件)、不明1件であった。

髄膜炎菌性髄膜炎 1件 患者は50歳代で、推定感染地は国内。血清群不明。

梅毒 9件 早期顕症梅毒Ⅱ期4件、晩期顕症梅毒1件、無症候梅毒4件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間3件、異性間4件、性別不明2件)であった。

麻しん 26件 麻しん(検査診断例)9件、麻しん(臨床診断例)16件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳未満10件(うち5歳未満8件)、10歳代4件、20歳代10件、30歳代2件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し11件、1回10件、不明5件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年23週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		20週	21週	22週	23週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	1	4	0	2	0.01	148	150
	咽頭結膜熱	64	71	89	77	0.52		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	437	433	373	494	3.34		
	感染性胃腸炎	888	1,075	905	992	6.70		
	水痘	239	198	271	238	1.61		
	手足口病	16	24	46	53	0.36		
	伝染性紅斑	20	34	31	31	0.21		
	突発性発しん	103	108	91	114	0.77		
	百日咳	11	9	16	15	0.10		
	ヘルパンギーナ	15	33	33	100	0.68		
	流行性耳下腺炎	57	63	50	94	0.64		
	不明発しん症 (注1)	15	9	12	20	0.14		
	MCLS(川崎病) (注1)	0	5	0	4	0.03		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	48	39	37	33	0.11	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	4	2	2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	21	29	16	19	0.50		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	2	2	1	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	2	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	6	2	1	3	0.13		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	0	0	0	0.00		
2008/6/11集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去の同時期と比較して高いレベルにある。
- ・手足口病の定点当たり報告数は微増し、過去の同時期とほぼ同レベルにある。全国では16週頃から一貫して増加傾向にあり、都内でも今後の流行に注意が必要である。
- ・百日咳の定点当たり報告数は微減したが、過去の同時期と比較して最も多い状況が続いている。患者実数は15人で、うち9人が20歳以上であった。成人における流行に引き続き注意が必要である。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数が増加した。今後、本格的な流行シーズンになると予想され、注意が必要である。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数が増加し、過去5年平均と同レベルになっている。

(定点医療機関からのコメント)

渋谷区保健所管内定点医療機関

- ・保育園児の間では白色便性下痢症、小学生におたふくかぜが流行っています。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・5/25に 56歳母受診で帯状疱疹、6/5に17歳娘受診で水痘(平成8年ワクチン接種)でした。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				7	3	1		3	1	
～11か月	1	4	3	53	6	5		48	1	9
1歳	1	18	7	89	43	12	2	56		28
2歳		6	19	83	46	10	1	5		20
3歳		13	53	118	42	7	3	1	2	12
4歳		13	87	160	36	8	4			13
5歳		11	74	94	20	5	5			5
6歳		3	68	76	19	1	4			3
7歳		3	64	48	7	2	5		1	6
8歳		3	33	50	6		3			1
9歳			26	27	1		4	1	1	
10～14歳			36	67	7	1				1
15～19歳			1	18	1					1
20～29歳		3	23	102	1	1			9	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	2	77	494	992	238	53	31	114	15	100
先週比	2	-12	121	87	-33	7		23	-1	67

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月	1	5	1			
1歳	5	4	1	1		
2歳	12	1	1	1		1
3歳	10	2	1	1		
4歳	18	4		1		
5歳	15	2		1		1
6歳	10	1		5		
7歳	9			2		
8歳	5			1		
9歳	1			1		
10～14歳	5	1		5	1	1
15～19歳	1					1
20～29歳	2			1	1	2
30～39歳				6		7
40～49歳				4		2
50～59歳				2		2
60～69歳						
70～79歳						2
80歳以上				1		
合計	94	20	4	33	2	19
先週比	44	8	4	-4		3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2008年23週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		6
2歳		
3歳		
4歳		1
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		2
10～14歳		
15～19歳		4
20～29歳		10
30～39歳		2
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		26

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			1						1
中央区			5	10		7	1	4		4
みなと		8	27	54	18	2		4	2	1
新宿区			5	16	6	4	3	2		
文京		1	9	5	2			1	1	2
台東		1	9	24	4	2	1	3		
墨田区		1	24	24	5	1		3		2
江東区		1	19	37	4	5	4	2		4
品川区			20	37	4		2	9		6
目黒区			5	6	3			1		
大田区		15	33	64	9	2	3	4	3	7
世田谷		5	19	60	13	5	1	8		
渋谷区			1	26	8		1	3		1
中野区		1	8	52	13	5	1	5		1
杉並		6	11	60	24		1	1		1
池袋		1		7	5					
北区		2	5	20	8	3		5		3
荒川区		6	11	19	5			1		11
板橋区			2	12	1	1		2	2	
練馬区		3	6	9	4			5		
足立		1	12	46	6	2		6	3	3
葛飾区			5	18	7		1	5		
江戸川		7	41	55	10	3		9		13
八王子市		2	46	90	25	6	1	9	3	
西多摩		2	14	16	1			1		9
南多摩		2	14	26	10		3	5		10
町田		1	59	68	18			4	1	4
多摩立川		1	8	21	3		1	1		
多摩府中		1	22	38	13	1	3	8		9
多摩小平	1	9	54	71	9	4	4	3		8
島しょ										
東京都合計	2	77	494	992	238	53	31	114	15	100

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年23週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	5		1			
みなと	2		1			
新宿区	4	1				
文京						1
台東	4					
墨田区	3	1				1
江東区				2		1
品川区	2			1		
目黒区	1					1
大田区	5	1		1		
世田谷	9		1			1
渋谷区	3			1		1
中野区	5	3				2
杉並	3		1	1		1
池袋	1			1		
北区	2	1		1		
荒川区	8	2				
板橋区	2					1
練馬区	1	2		11		1
足立	14			3	1	1
葛飾区	2	2				
江戸川	5			1		
八王子市	7	3				3
西多摩	1			1		
南多摩	1			4		
町田	2	2		3		1
多摩立川				1		
多摩府中	2	1		1	1	
多摩小平		1				3
島しょ						

東京都合計	94	20	4	33	2	19
-------	----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		2
文京		2
台東		
墨田区		3
江東区		2
品川区		
目黒区		
大田区		1
世田谷		1
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		2
練馬区		1
足立		1
葛飾区		
江戸川		3
八王子市		1
西多摩		2
南多摩		
町田		1
多摩立川		
多摩府中		3
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		26
-------	--	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年23週

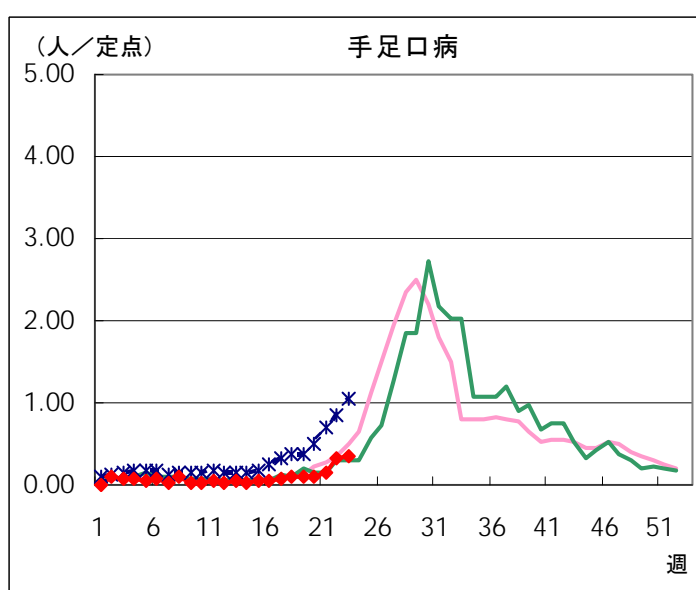
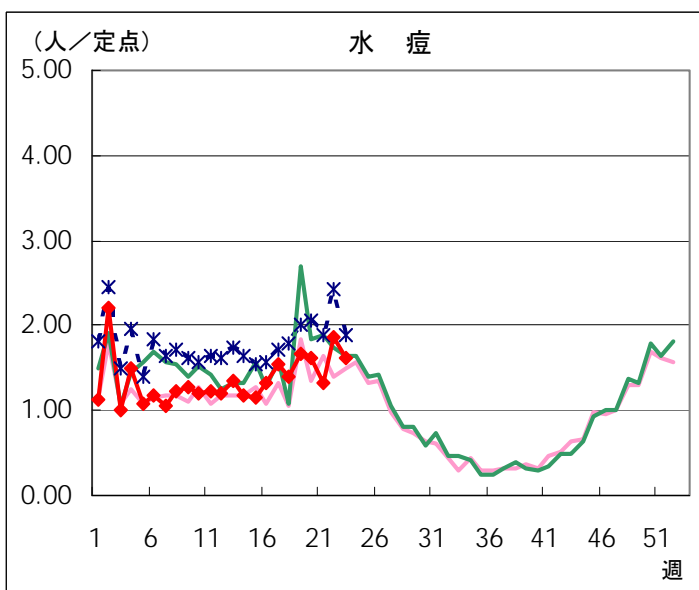
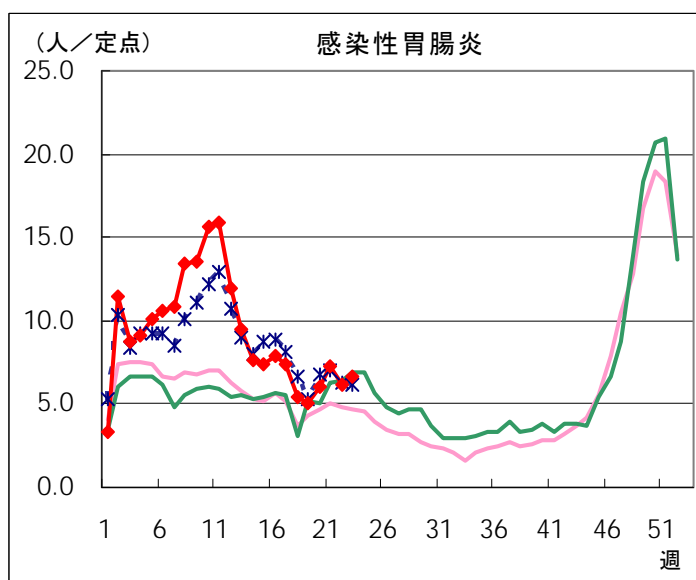
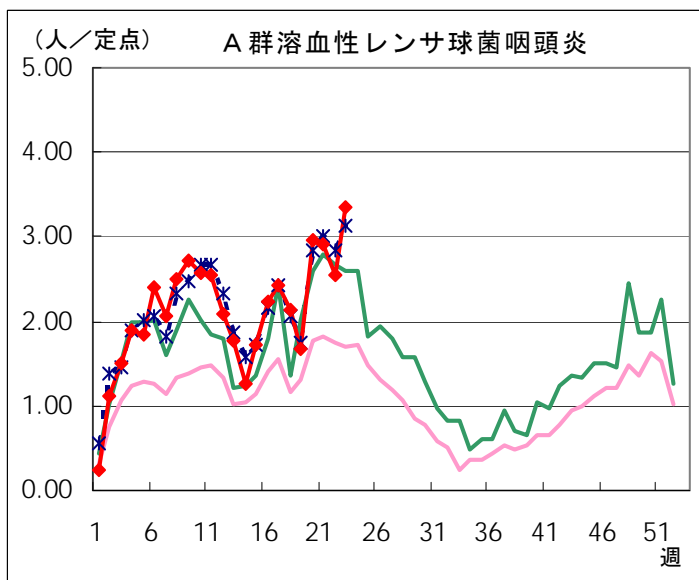
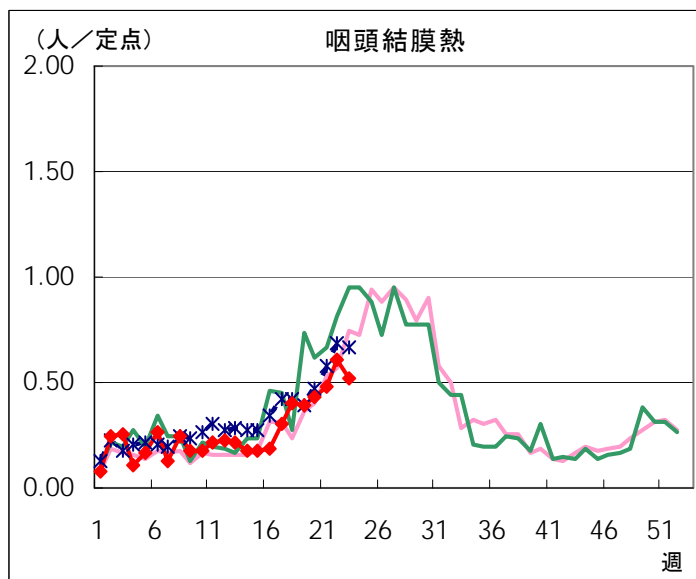
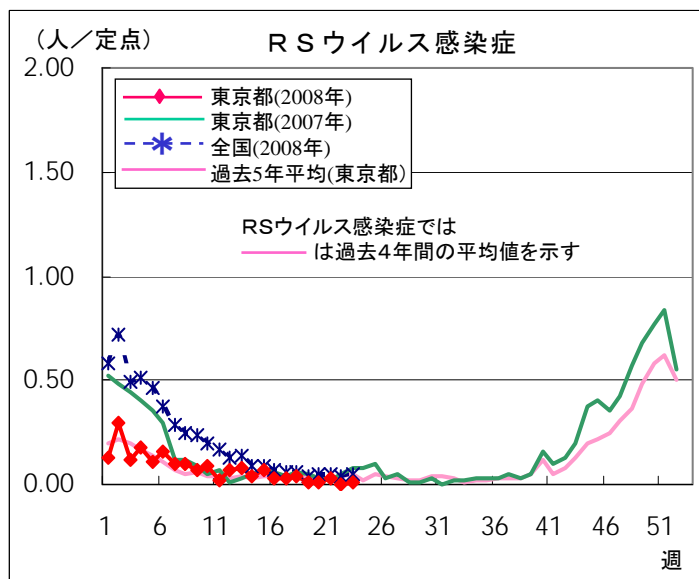
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.25			0.25						0.25
中央区			1.67	3.33		2.33	0.33	1.33		1.33
みなと		1.33	4.50	9.00	3.00	0.33		0.67	0.33	0.17
新宿区			0.83	2.67	1.00	0.67	0.50	0.33		
文京		0.33	3.00	1.67	0.67			0.33	0.33	0.67
台東		0.33	3.00	8.00	1.33	0.67	0.33	1.00		
墨田区		0.33	8.00	8.00	1.67	0.33		1.00		0.67
江東区		0.25	4.75	9.25	1.00	1.25	1.00	0.50		1.00
品川区			3.33	6.17	0.67		0.33	1.50		1.00
目黒区			1.67	2.00	1.00			0.33		
大田区		1.67	3.67	7.11	1.00	0.22	0.33	0.44	0.33	0.78
世田谷		0.63	2.38	7.50	1.63	0.63	0.13	1.00		
渋谷区			0.25	6.50	2.00		0.25	0.75		0.25
中野区		0.17	1.33	8.67	2.17	0.83	0.17	0.83		0.17
杉並		1.00	1.83	10.00	4.00		0.17	0.17		0.17
池袋		0.25		1.75	1.25					
北区		0.50	1.25	5.00	2.00	0.75		1.25		0.75
荒川区		3.00	5.50	9.50	2.50			0.50		5.50
板橋区			0.33	2.00	0.17	0.17		0.33	0.33	
練馬区		0.60	1.20	1.80	0.80			1.00		
足立		0.25	3.00	11.50	1.50	0.50		1.50	0.75	0.75
葛飾区			1.25	4.50	1.75		0.25	1.25		
江戸川		1.40	8.20	11.00	2.00	0.60		1.80		2.60
八王子市		0.50	11.50	22.50	6.25	1.50	0.25	2.25	0.75	
西多摩										
南多摩		0.50	3.50	6.50	2.50		0.75	1.25		2.50
町田		0.25	14.75	17.00	4.50			1.00	0.25	1.00
多摩立川		0.17	1.33	3.50	0.50		0.17	0.17		
多摩府中		0.10	2.20	3.80	1.30	0.10	0.30	0.80		0.90
多摩小平	0.17	1.50	9.00	11.83	1.50	0.67	0.67	0.50		1.33
島しょ										
東京都	0.01	0.52	3.34	6.70	1.61	0.36	0.21	0.77	0.10	0.68

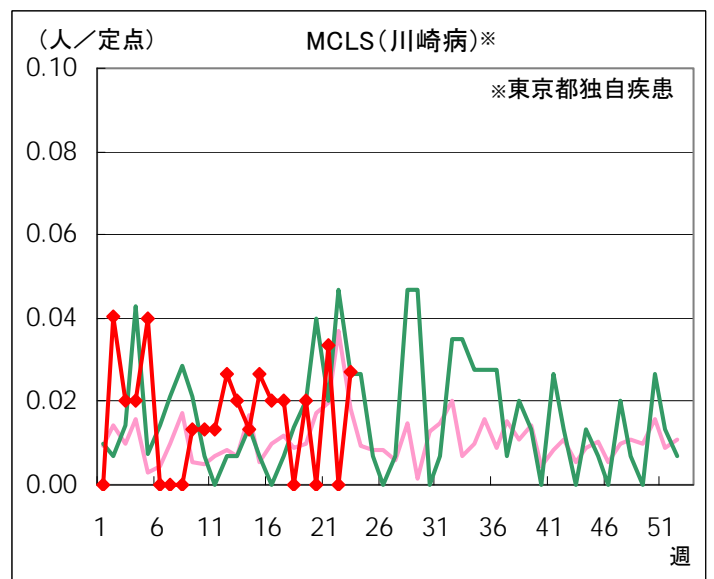
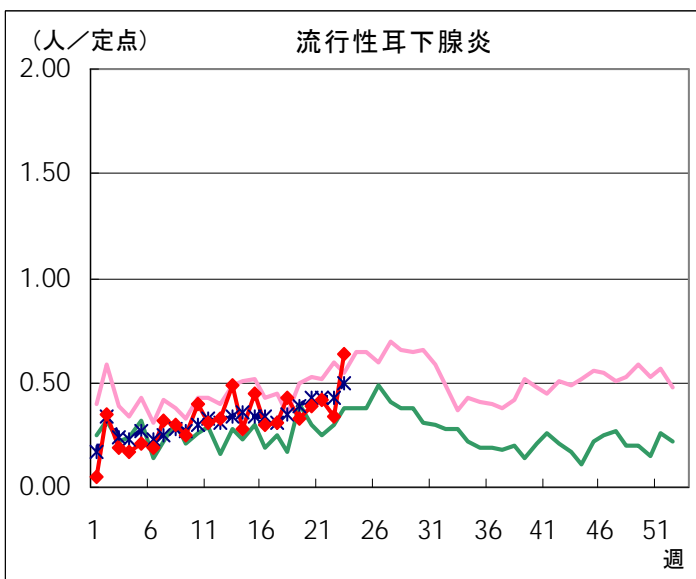
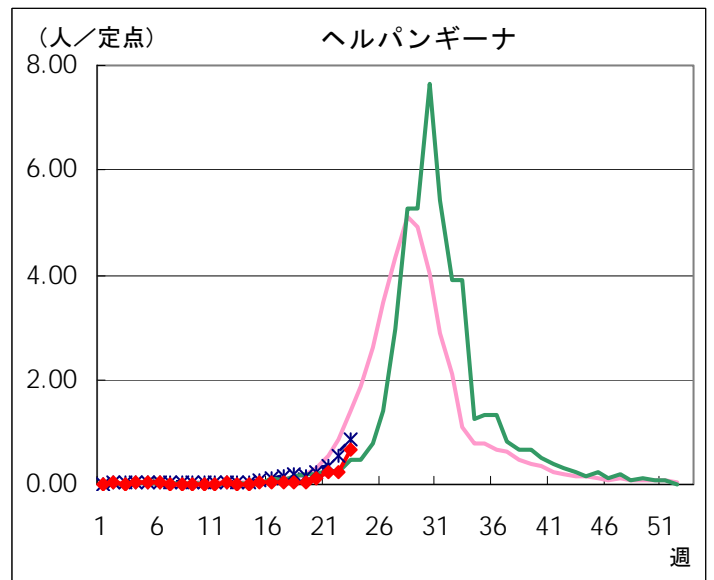
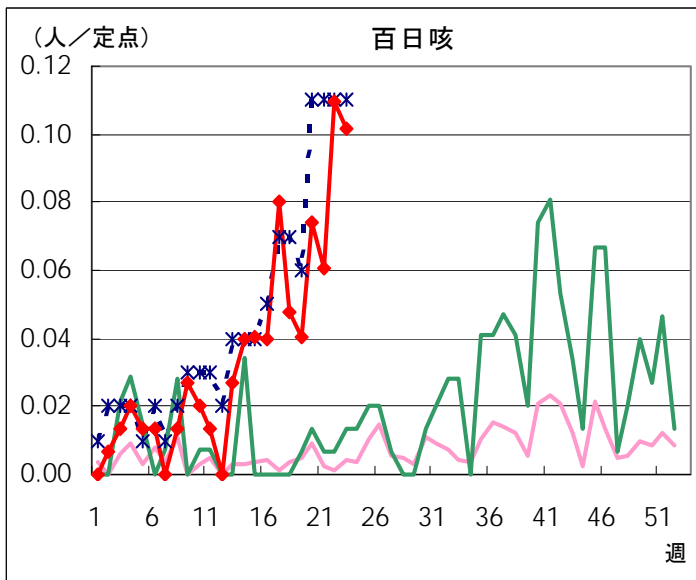
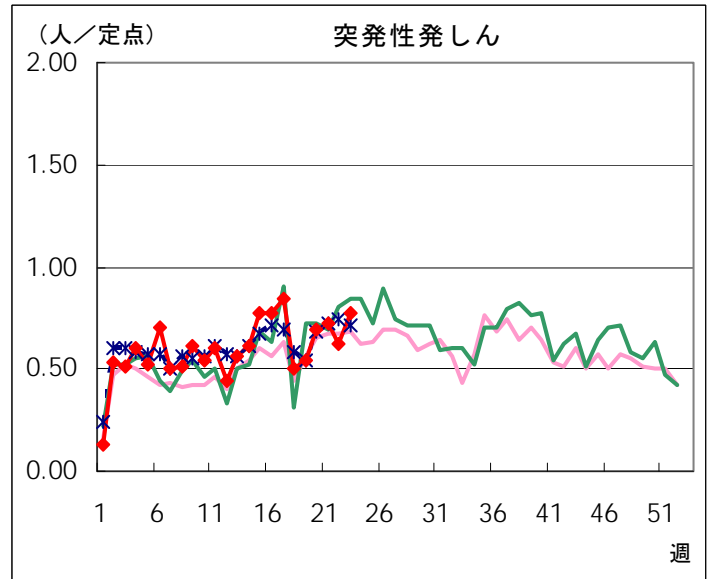
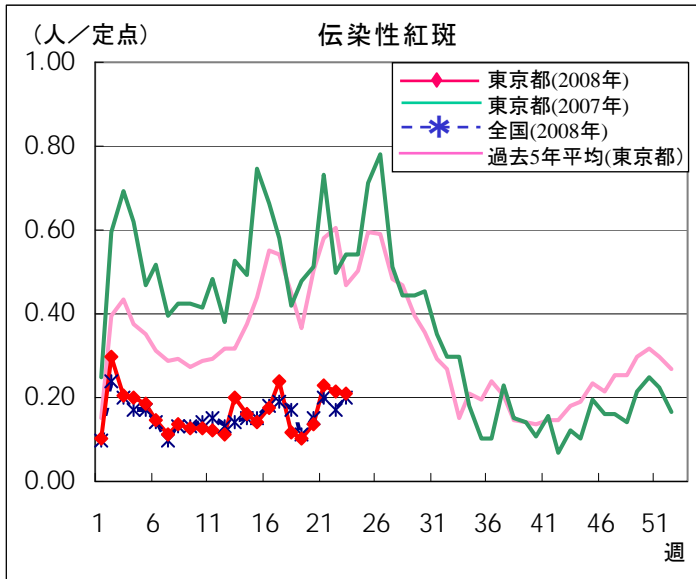
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1.67		0.33			
みなと	0.33		0.17			
新宿区	0.67	0.17				
文京						1.00
台東	1.33					
墨田区	1.00	0.33				1.00
江東区				0.22		1.00
品川区	0.33			0.10		
目黒区	0.33					1.00
大田区	0.56	0.11		0.06		
世田谷	1.13		0.13			0.50
渋谷区	0.75			0.17		
中野区	0.83	0.50				2.00
杉並	0.50		0.17	0.08		1.00
池袋	0.25			0.14		
北区	0.50	0.25		0.13		
荒川区	4.00	1.00				
板橋区	0.33					0.50
練馬区	0.20	0.40		0.92		0.50
足立	3.50			0.27	0.50	0.50
葛飾区	0.50	0.50				
江戸川	1.00			0.08		
八王子市	1.75	0.75				1.50
西多摩				0.11		
南多摩	0.25			0.44		
町田	0.50	0.50		0.33		1.00
多摩立川				0.08		
多摩府中	0.20	0.10		0.05	0.50	
多摩小平		0.17				1.50
島しょ						

東京都	0.64	0.14	0.03	0.11	0.05	0.50
-----	------	------	------	------	------	------

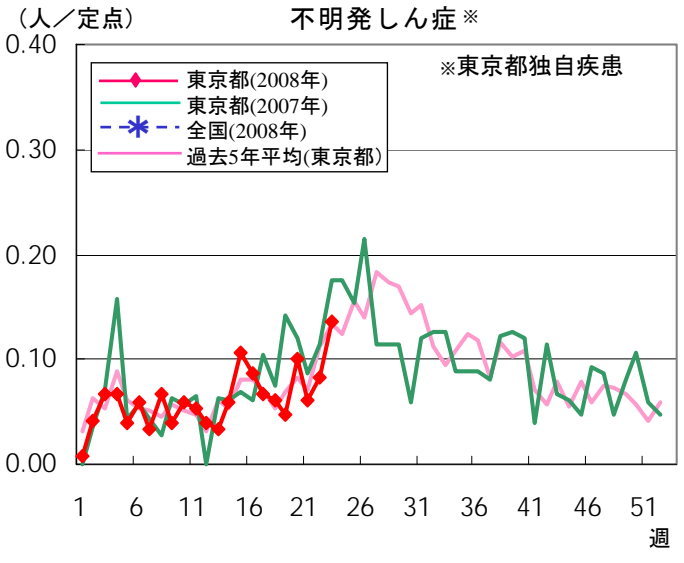
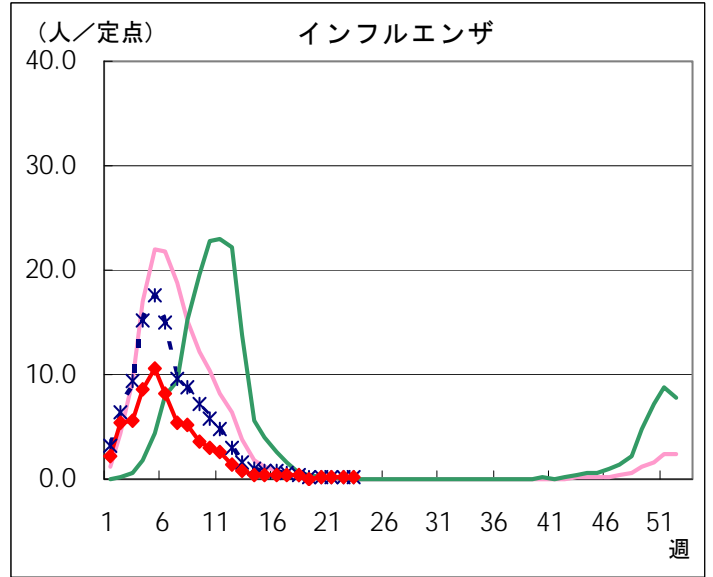
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年23週現在

◆ 小児科定点

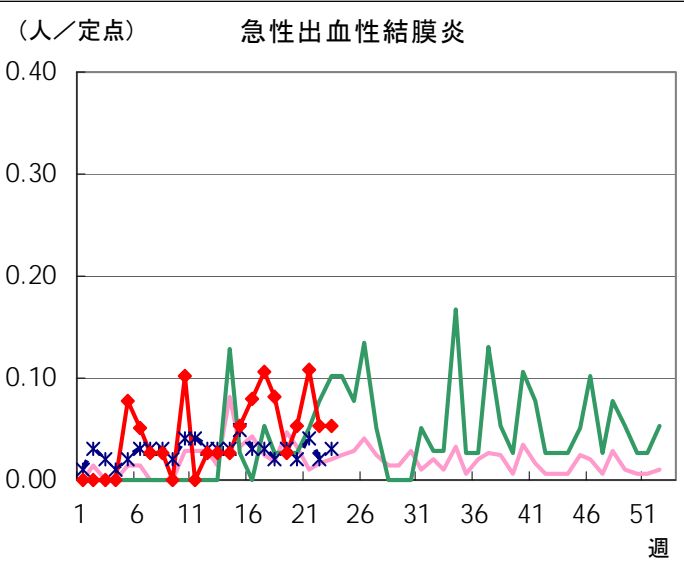
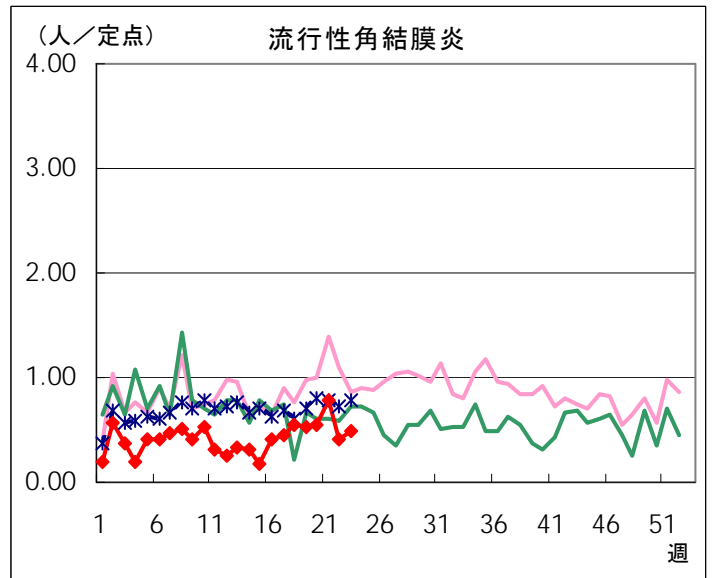




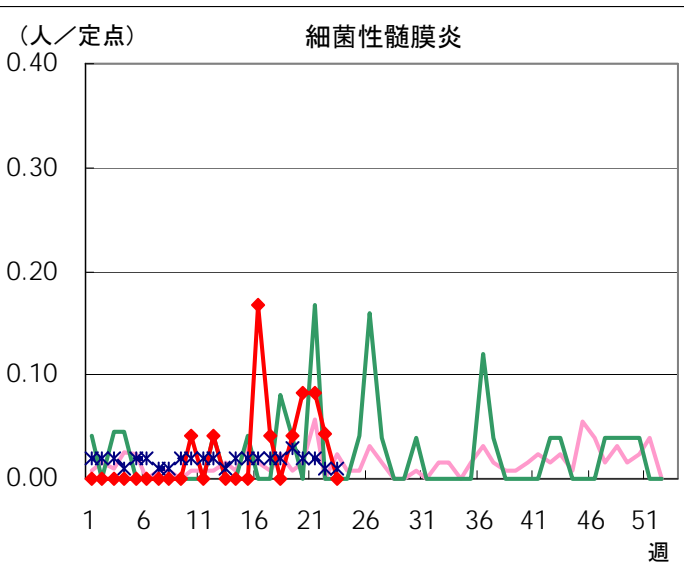
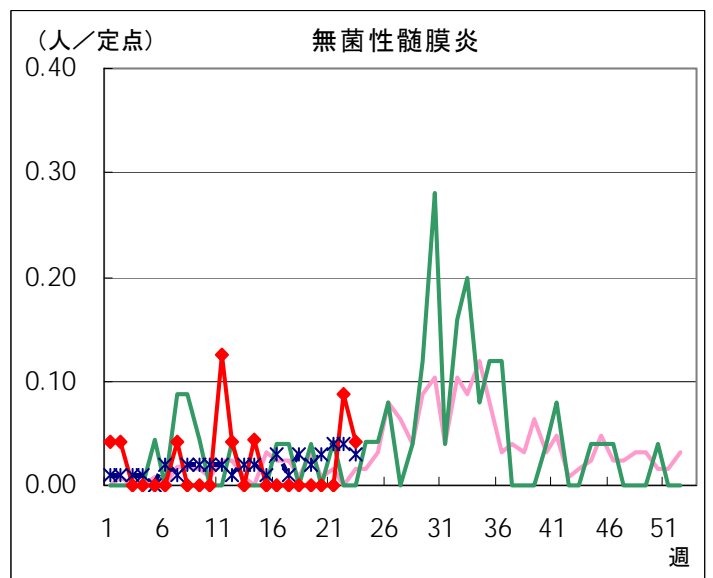
◆ インフルエンザ定点

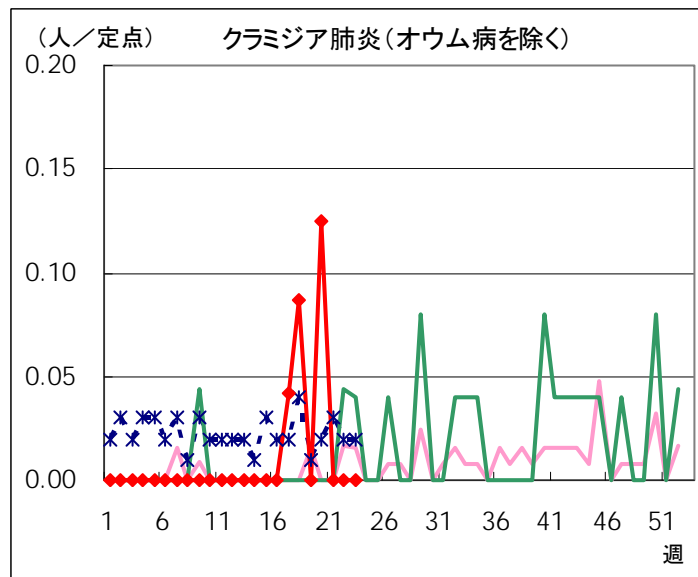
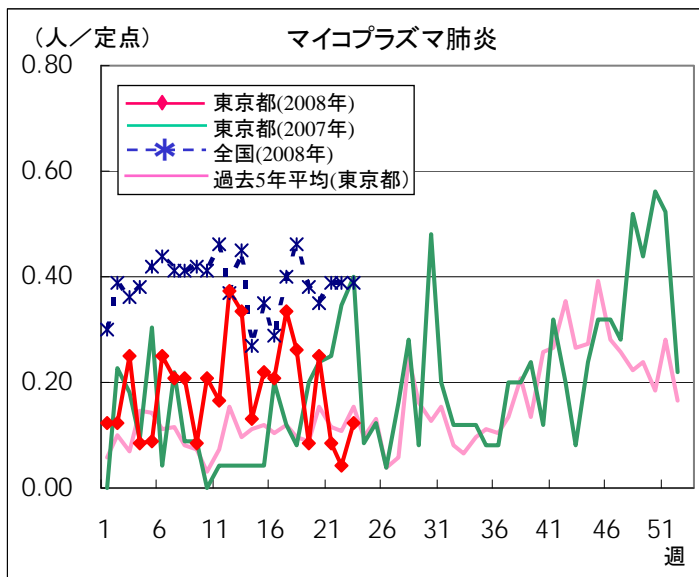


◆ 眼科定点

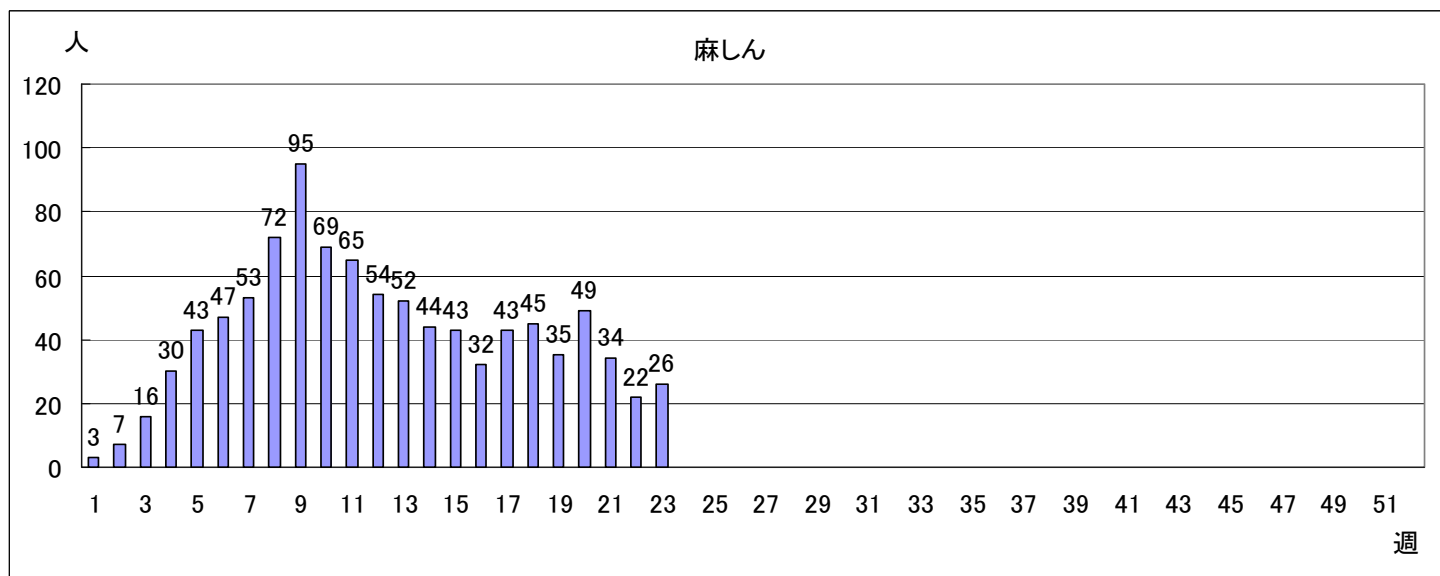


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年23週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/22	溶連菌感染症	6	菌株(咽頭由来)	A群レンサ球菌T-1型	血清型
5/1	溶連菌感染症	4	菌株(咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
5/1	溶連菌感染症	記載無し	菌株(咽頭由来)	A群レンサ球菌T-12型	
5/19	溶連菌感染症	4	菌株(咽頭由来)	A群レンサ球菌T-25型	
5/21	RSウイルス肺炎	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
5/22	髄膜炎	21	髄液	単純ヘルペスウイルス2型	
5/23	急性上気道炎	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
5/23	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/24	脳炎	2	髄液	エンテロウイルス	
5/24	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
5/24	感染性腸炎	40	糞便	アデノウイルス	
5/26	頸部リンパ節炎	11	咽頭拭い液	アデノウイルス、 EBウイルス	
5/26	熱性けいれん	2	咽頭拭い液	ライノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
5/26	ウイルス感染症	4M	鼻汁	アデノウイルス、 ライノウイルス	
5/26	無菌性髄膜炎	32	髄液	単純ヘルペスウイルス1型2型	
5/26	急性気管支炎	2M	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
5/27	不明発しん症、咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/27	胃腸炎	11M	糞便	ライノウイルス、 アデノウイルス	
5/28	歯肉口内炎	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス	
5/28	咽頭炎	8	咽頭拭い液	パルボB19ウイルス、 ヒトヘルペスウイルス7型	
5/28	アデノウイルス感染症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/29	耳下腺腫脹	10	咽頭拭い液	EBウイルス	遺伝子
5/29	急性気管支炎	5M	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
5/29	咽頭気管支炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/30	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/30	手足口病	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
5/30	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
記載無し	溶連菌感染症	7	菌株(咽頭由来)	A群レンサ球菌T-28型	血清型
記載無し	咽頭炎、 ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	遺伝子

◇積極的疫学調査等による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/14	*バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	70	菌株(腹水由来)	腸球菌 (<i>Enterococcus faecium</i>) <i>vanB</i> 遺伝子保有	遺伝子
5/21	百日咳疑い	19	咽頭拭い液	百日咳菌	
5/21	百日咳疑い	29	咽頭拭い液	百日咳菌	
5/21	百日咳疑い	18	咽頭拭い液	百日咳菌	
5/21	百日咳疑い	24	咽頭拭い液	百日咳菌	
5/22	百日咳疑い	19	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子 分離同定
5/23	百日咳疑い	18	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子
5/27	百日咳疑い	19	咽頭拭い液	百日咳菌	

* 21週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		15	16	17	18	19	20	21	22
ウイルス	アデノウイルス	4	10	11		12	12	9	14
	ライノウイルス	8	6	4		11	5	3	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス					1	1	6	5
	単純ヘルペスウイルス	1					1		4
	水痘・帯状疱疹ウイルス							1	
	ヘルペスウイルス6/7	7	8			1	3	3	3
	EBウイルス	1	3			1	1	3	2
	サイトメガロウイルス	1				3	2	3	
	ムンプスウイルス		3	1		5		2	
	麻疹ウイルス			2		2		1	
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19							1	1
	RSウイルス								
	ノロウイルス	1	1	1			3	1	
	ロタウイルス	6	2						
インフルエンザウイルスAH1	1								
インフルエンザウイルスAH3	4	1		4	1				
インフルエンザウイルスB									
デングウイルス									
その他のウイルス	6	2	1		4	2	2		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌						1		1
	溶血性レンサ球菌				9		1	1	5
	その他の細菌			1			2	3	7
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年15週～22週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	22	64	72	50	49	5	1	8		2	1	26	14	5	3		151	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		14	19	12			3		1		3	2	1	1		16	
	ライノウイルス		8	18	3							3		1			10	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		5	2						2		2						2
	単純ヘルペスウイルス					3												3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7	1		2									6					16
	EBウイルス												1	3				7
	サイトメガロウイルス		1	1														7
	ムンプスウイルス					2								9				
	麻しんウイルス		1										1			3		
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19		1									1						
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				6													1
	ロタウイルス				8													
	インフルエンザウイルスAH1	1																
	インフルエンザウイルスAH3	10																
インフルエンザウイルスB																		
デングウイルス																		
その他のウイルス		4	11	2														
細 菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																2	
	溶血性レンサ球菌		8	1			5										2	
その他の細菌		9	1														3	
その他の病原体																		